

# 平成29年度杉並区事務事業評価表（1）

（00410）

事務事業名称 水辺環境の整備			款 05	項 03	目 03	事業 002	整理番号 430		
現担当課名 土木計画課		係名 施設整備係		連絡先電話番号 3428		昨年度整理番号 425			
上位施策No・施策名 08 水とみどりのネットワークの形成						予算事業区分 投資事業			
事務事業の概要	事業開始	平成13年度	実行計画事業 目標 03 施策 08 計画事業 01			主要事業（区政経営報告書掲載事業）			
	平成28年度担当課名	土木計画課				事業評価区分 一般			
	対象	区内3河川(神田川・善福寺川・妙正寺川)沿川の居住者及び利用者等		根拠法令等 (1) (2)	地方自治法第281条2項 河川法第16条の2				
	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)	老朽化した区内3河川の適正な管理により、区民が安心して暮らせる河川環境を確保する。多様な動植物が生息・生育・繁殖できる潤いと安らぎのある水辺環境の再生・創出を図る。		活動指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2)	水鳥一斉調査(20年度からの累計)  シンポジウム開催(20年度からの累計)				
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)	老朽化した区内3河川の護岸補修・河床保護等の整備を進める。潤いと安らぎのある水辺環境の再生・創出を図るため、善福寺川「水鳥の棲む水辺」創出事業行動方針に基づき事業を進める。東京都が実施している河川整備において、協議や調整等を図りながら自然環境や景観に配慮した整備を連携して進める。		成果指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2) 指標説明	みどりや水(河川等)とのふれあいを実感している区民の割合 区民意向調査による				
区分		単位	平成26年度 実績	平成27年度 計画 実績		平成28年度 計画 (目標値) 実績	平成29年度 計画	平成28年度 対計画比(%)	
指標	活動指標(1)	1 回	7	8	8	9 9	10	100.0	
	活動指標(2)	2 回	7	8	8	9 9	10	100.0	
	成果指標(1)	3 %	74.3	75	72.9	75 75.5	80	100.7	
	成果指標(2)	4							
総事業費・コスト把握	事業費	5 千円	6,093	19,796	19,556	15,539 13,040	91,225	平成28年度 予算執行率(%) 83.9	
	(内)投資的経費等	6 千円	6,093	19,796	19,556	15,539 13,040	91,225	特記事項 神田川護岸詳細調査委託の落札差金等により、執行率が低くなっています。	
	(内)委託費	7 千円	5,684	18,883	18,840	14,800 12,516	90,355		
	職員数	常勤職員数	8 人	1.25	1.60	1.88	1.90 1.88		2.07
		再任用職員数	9 人	0.00	0.00	0.00	0.00 0.00		0.00
		非常勤職員数	10 人	0.00	0.00	0.00	0.00 0.00		0.00
	人件費	常勤職員分	11 千円	11,013	14,096	16,444	16,619 16,097		17,723
		再任用職員分	12 千円	0	0	0	0 0		0
		非常勤職員分	13 千円	0	0	0	0 0		0
	総事業費(5+11+12+13)	14 千円	17,106	33,892	36,000	32,158 29,137	108,948		
	単位当たりコスト((14-6)÷1)	15 円	1,573,286	1,762,000	2,055,500	1,846,556 1,788,556	1,772,300		
	財源	受益者負担分	16 千円	0	0	0	0 0		0
		国からの補助金等	17 千円	0	0	0	0 0		0
		都からの補助金等	18 千円	0	0	0	4,950 3,888		3,150
その他の補助金等		19 千円	0	0	0	0 0	0		
特定財源計(16+17+18+19)		20 千円	0	0	0	4,950 3,888	3,150		
差引：一般財源(14-20)		21 千円	17,106	33,892	36,000	27,208 25,249	105,798		
受益者負担比率(16÷14)	22 %	0.0	0.0	0.0	0.0 0.0	0.0			

# 平成29年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	430
平成28年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
		神田川護岸詳細調査委託	1	件	3,888
		みんなの夢水路実施設計委託	1	件	7,997
		水鳥の棲む水辺創出事業支援業務委託	1	件	626
		水鳥一斉調査謝礼金の支出	7	人	72
		その他（水鳥の棲む水辺創出事業シンポジウム謝礼金の支出ほか）			457
平成28年度の事業実施状況	(2) 事業実績	<p>神田川の一部区間において、地質調査及び空洞調査等護岸の詳細調査を実施しました。また、善福寺公園内水路の再整備をするため、実施設計を行うとともに、善福寺川で見られる鳥の生息状況を把握するため区民参加による水鳥一斉調査を実施しました。さらに、川に対する区民の関心を高めるためのシンポジウムを開催し、水辺環境の再生・創出についての普及啓発を図りました。</p>			
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	<p>東京都は神田川流域河川整備計画に基づき河川整備を進めており、都施行による善福寺川整備事業と連携して整備を進めてきた親水護岸（区立済美公園の一部を利用）の整備が完了し、安全に配慮した管理を行っています。善福寺公園内の水路について、地元小学生からの提案を受けて、地域住民と協働して親水施設としての再整備事業を進めています。</p>			
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	<p>河川の治水対策に関する意見が多く寄せられる一方、河川は治水・利水の役割だけでなく、貴重な水とみどりの空間として区民に潤いや安らぎを与えると同時に、多様な動植物の生息・生育・繁殖環境を形成するものとして、その役割は大きく見直されてきています。豊かな自然資源である水とみどりを大切に、積極的に区の事業にもかかわって行きたいとする区民意識の高揚を考慮しつつ、水辺を取り巻く良好な環境づくりを積極的に推進することが期待されています。</p>			
	今後（3～5年）の予測と方向性	<p>水辺は貴重な水と緑の空間として区民に潤いや安らぎを与えると共に、まちの景観形成や余暇の有効活用等において、重要な役割を果たしています。特に近年では、まちづくりの観点から周辺の公共施設を取り込んだ、一体的な水辺環境整備が社会的な要請となりつつあります。また、水辺に対する区民の関心は高く、東京都の河川整備事業との連携も図りながら、区民との協働により水辺環境の整備を進める必要があります。</p>			
評価と課題		<p>潤いと安らぎのある水辺環境を創出するため、区内の3河川において東京都と連携した河川整備を進めるとともに、善福寺川の水鳥一斉調査やシンポジウムの開催により、区民意向調査では、「みどりや水（河川等）とのふれあいを実感している区民の割合」は75%を超え、関心度は上昇傾向となっています。また、善福寺公園内水路の親水施設整備では、完成後の適切な維持管理が課題であり、区民と協働で検討を進めていきます。</p>			
翌年度の方針	翌年度予算の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	縮小		
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し（改善）・実施主体の見直し		
翌年度の方針	翌年度予算の方向性の理由・内容	<p>水辺環境の整備については、水鳥一斉調査などにより、環境への関心を高め意識啓発を図るとともに、東京都をはじめとした関係機関との連携により、自然に配慮した護岸の整備に引き続き取り組みます。また、護岸や親水施設等の安全確保のため、必要な現状調査や補修を行うなど、適切な維持管理に取り組んでいきます。これらを踏まえ、翌年度予算は水鳥一斉調査や善福寺川の指定区間における護岸補修を行う内容とします。</p>			

# 平成29年度杉並区事務事業評価表（1）

（00423）

事務事業名称		公園の維持管理			款	05	項	04	目	01	事業	001	整理番号	443		
現担当課名		みどり公園課		係名	公園整備係			連絡先電話番号	3583		昨年度整理番号	438				
上位施策No・施策名										08 水とみどりのネットワークの形成		予算事業区分	既定事業			
事務事業の概要	事業開始					主要事業（区政経営報告書掲載事業）										
	平成28年度担当課名		みどり公園課			事業評価区分									施設維持管理	
	対象		区立公園324園 公園利用者			根拠法令等	(1)		都市公園法							
						(2)		杉並区立公園条例								
	事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）		区民が安全で快適に利用できる公園にする。			活動指標	指標名(1)		区立公園管理面積							
					指標説明		区民要望件数									
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）		施設の保守点検・補修、園地清掃、樹木管理等の公園維持管理を行う。			成果指標	指標名(1)										
					指標説明											
					指標名(2)											
					指標説明											
区分		単位	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度	平成28年度							
			実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)							
指標	活動指標(1)	1	m <sup>2</sup>	614,462	621,452	614,462	652,312	649,821	651,260	99.6						
	活動指標(2)	2	件	1,173	0	957	0	868	0	0.0						
	成果指標(1)	3														
	成果指標(2)	4														
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	691,599	738,451	709,418	909,490	873,515	960,665	平成28年度 予算執行率(%)	96.0					
	(内) 投資的経費等	6	千円	37,788	34,770	33,587	38,236	37,623	36,267	特記事項						
	(内) 委託費	7	千円	592,185	636,322	614,063	799,621	778,562	854,337							
	職員数	常勤職員数	8	人	14.73	13.70	14.39	13.40	13.19	12.70						
		再任用職員数	9	人	39.05	31.76	31.76	29.27	29.53	21.70						
		非常勤職員数	10	人	13.19	17.60	17.60	15.73	15.02	18.27						
	人件費	常勤職員分	11	千円	129,771	120,697	125,869	117,210	112,933	108,737						
		再任用職員分	12	千円	158,153	128,628	131,455	121,149	129,637	95,263						
		非常勤職員分	13	千円	37,328	49,808	51,656	46,168	44,624	54,280						
	総事業費 (5+11+12+13)	14	千円	1,016,851	1,037,584	1,018,398	1,194,017	1,160,709	1,218,945							
	単位当たりコスト (14÷6)÷1	15	円	1,593	1,614	1,603	1,772	1,728	1,816							
	財源	受益者負担分	16	千円	10,456	10,310	17,039	19,600	18,411	18,590						
		国からの補助金等	17	千円	0	4,000	0	0	0	0						
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0	0						
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0							
特定財源計 (16+17+18+19)		20	千円	10,456	14,310	17,039	19,600	18,411	18,590							
差引：一般財源 (14-20)		21	千円	1,006,395	1,023,274	1,001,359	1,174,417	1,142,298	1,200,355							
受益者負担比率 (16÷14)	22	%	1.0	1.0	1.7	1.6	1.6	1.5								

# 平成29年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	443
平成28年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
		園地清掃業務委託	310	所	207,954
		樹木、花壇、除草等管理委託	322	所	192,085
		大規模公園等の管理運営委託	14	所	149,568
		杉並区公園施設長寿命化計画策定委託			5,378
		その他（その他の園地維持管理費）			318,530
	(2) 事業実績	<p>平成28年度は、昨年行った遊具の健全度調査を基に、公園施設の長寿命化に向けた調査委託を実施しました。遊具や園灯などの公園施設の改修・補修工事を行い、公園利用者の安全性と利便性の向上に努めました。また、大規模公園等の管理運営に係る経費について、平成28年度より「公園緑地事務所等の管理運営」事業から移行しました。</p>			
事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化				
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）				
	今後の予測				
	評価と課題	<p>老朽化が進む公園施設の安全性を確保するため、平成28年度は遊具について、昨年行った公園施設健全度調査を基に公園施設の長寿命化に向けた調査委託を実施しました。今後、公園施設の適正な管理と安全性の確保を行っていきます。</p>			
中長期的な改善・見直しの方向	今後の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性			
		II 事業の改善の方向性			
	今後の進め方				

# 平成29年度杉並区事務事業評価表（1）

（00424）

事務事業名称		公園事業				款	05	項	04	目	01	事業	002	整理番号	444		
現担当課名		みどり公園課		係名		公園利用担当		連絡先電話番号		3587		昨年度整理番号		439			
上位施策No・施策名											08 水とみどりのネットワークの形成		予算事業区分		既定事業		
事務事業の概要	事業開始		平成12年度		実行計画事業		目標 03		施策 08		計画事業 05		主要事業（区政経営報告書掲載事業）				
	平成28年度担当課名		みどり公園課										事業評価区分 一般				
	対象		公園利用者 公園ボランティア団体		根拠法令等		(1) (2)		都市公園法 杉並区立公園条例								
	事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）		安全安心に利用できる公園が増え、苦情要望が減少する。 地域住民ボランティアによる公園管理が増加する。		活動指標		指標名（1） 指標説明		公園ボランティア団体数 夜間警備車両台数								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）		公園利用調整：公園占用許可の調整や受付を行う。また、占有者と一般利用者や近隣への安全対策などの調整打合せを行う。 公園利用指導：不適切な公園利用に対し、職員や夜間安全パトロールによる適正利用指導を行う。 公園ボランティア活動支援：公園内の管理活動に携わる団体に対して必要な資材などを提供し活動の支援を行う。		成果指標		指標名（1） 指標説明		占用申請利用件数 要望件数÷公園数 児童遊園、遊び場含む								
区分		単位		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成28年度					
				実績		計画		計画 （目標値）		実績		計画		対計画比（%）			
指標	活動指標（1）		1 団体		172		183		177		190		176		197 92.6		
	活動指標（2）		2 台		1,226		1,226		1,226		1,226		1,226		100.0		
	成果指標（1）		3 件		1,075		1,200		948		1,200		1,134		1,200 94.5		
	成果指標（2）		4 件		3		3		3		3		3		100.0		
総事業費・コスト把握	事業費		5 千円		58,812		60,029		59,205		65,793		63,064		64,548 平成28年度 予算執行率(%) 95.9		
	(内) 投資的経費等		6 千円		0		0		0		0		0		0 特記事項		
	(内) 委託費		7 千円		47,872		47,522		47,460		53,229		51,724		51,948		
	職員数	常勤職員数		8 人		3.38		3.30		3.42		3.30		3.30		3.30	
		再任用職員数		9 人		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00	
		非常勤職員数		10 人		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00	
	人件費	常勤職員分		11 千円		29,778		29,073		29,915		28,865		28,255		28,255	
		再任用職員分		12 千円		0		0		0		0		0		0	
		非常勤職員分		13 千円		0		0		0		0		0		0	
	総事業費 (5+11+12+13)		14 千円		88,590		89,102		89,120		94,658		91,319		92,803		
	単位当たりコスト (14-6)÷1		15 円		515,058		486,896		503,503		498,200		518,858		471,081		
	財源	受益者負担分		16 千円		1,985		1,563		1,981		0		0		0	
		国からの補助金等		17 千円		0		0		0		0		0		0	
		都からの補助金等		18 千円		0		0		0		0		0		0	
その他の補助金等		19 千円		0		0		0		0		0		0			
特定財源計 (16+17+18+19)		20 千円		1,985		1,563		1,981		0		0		0			
差引：一般財源 (14-20)		21 千円		86,605		87,539		87,139		94,658		91,319		92,803			
受益者負担比率 (16÷14)		22 %		2.2		1.8		2.2		0.0		0.0		0.0			



# 平成29年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	444
平成28年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
		安全パトロール業務委託	1,226	台	51,079
		花咲かせ隊支援	132	団体	9,296
		すぎなみ公園育て組支援	44	団体	909
		犬のしつけ方教室開催	4	回	483
		その他（柏の宮公園学習室運営ほか）			1,297
(2) 事業実績	<p>平成28年度中に花咲かせ隊は4増6減で132団体団体、すぎなみ公園育て組は1団体増で44団体となりました。これらの団体にはボランティア保険への加入や資器材の支援を行い、区民と協働してより良い公園の維持管理を推進しました。</p> <p>夜間の公園安全パトロールは年間を通じて実施し、夜間利用に対する要望、苦情に対して迅速に対応しました。不正利用を早期に発見し適切に利用指導したり、公園利用に関する様々な情報を収集することによりトラブルの事前予防を図りました。</p>				
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	<p>平成12年度から始まった「花咲かせ隊」、16年度から始まった「すぎなみ公園育て組」ともに知名度が上がり、参加団体数は着実に増えています。しかし、人手が集まらないことや会員の高齢化のため活動が維持できないなどの理由で脱退する団体もあり、平成28年度には6団体が脱退しました。公園の夜間安全パトロールについて指導の依頼は多く、平成22年度から夏場は3台から1台増やし4台体制でパトロールを行っています。</p>			
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	<p>公園の夜間安全パトロールの実施により、夜間の迷惑行為に対し、迅速に具体的な対応がとれるようになりました。このため夜間の苦情要望について、区民から一定の評価をいただいています。花咲かせ隊、すぎなみ公園育て組の活動についても、公園の手入れや、美しい花壇に感謝の言葉をいただいています。一方で支援の内容に関する要望も増えています。</p>			
	今後（3～5年）の予測と方向性	<p>「すぎなみ公園育て組」、「花咲かせ隊」のいずれも当初登録時から15年以上活動している団体もあり、構成員の高齢化が進み継続的な活動が難しくなっている団体も増えてくるとみられます。一方で、知名度が向上したことから活動参加を希望する団体も増加し、活動場所の重複などの課題も発生します。</p> <p>都市における生活スタイルがますます多様化し、公園利用に関してもこれまでにない新たな問題が発生する可能性があります。近年では Dengue 熱や ジカ 熱を媒介する蚊の発生や、飼育できなくなったペットの放置、ドローンなど多様な玩具の使用など公園利用に支障をきたす事例もあります。</p>			
	評価と課題	<p>「すぎなみ公園育て組」「花咲かせ隊」ともに活動の場も広がり、公園維持管理における区民との協働の取り組みとして地域コミュニティの醸成にも大きな成果をあげています。公園への関心も高まり多くの人の目が公園に向けられる一方で、早朝夜間の公園利用や、犬の放し飼い、騒音などの迷惑利用も増加しており、安全安心なまちを支えていく上で欠くことのできない事業となっています。</p>			
翌年度の方針	翌年度予算の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	現状維持		
		II 事業の改善の方向性	対象の見直し		
翌年度の方針	翌年度予算の方向性の理由・内容	<p>安全パトロールは、365日終日区内を巡回し地域の安全を見守っています。特にみどり公園課では、深夜・早朝の区立公園や公共施設などにおける不法行為や不適正利用への指導啓発を行っています。また公園内の球戯場門扉の朝夕鍵の開閉業務も行っており、今後も区民の様々な意見要望に対応し、公園と地域の安全安心を確保していくため必要な事業です。これからも、公園の迷惑利用に速やかに対応する効率的な巡回に取り組んでいきますが、生活様式の多様化により深夜、早朝の迷惑利用に対する指導や防犯に対する要望が増加していくと考えられます。</p> <p>活動中のボランティア団体については、高齢化が進み制度発足当初に比べ活動レベルの低下や団体数の減少がみられます。今後は、各ボランティアの活動状況をきめ細かく把握し、区との役割分担を明確にし、活動が楽しく継続的に続けられよう適切な支援を行います。ボランティア団体と良質な協力関係を保ち、美しい公園の維持に努めます。</p>			

# 平成29年度杉並区事務事業評価表(1)

(00425)

事務事業名称		遊び場の維持管理				款	05	項	04	目	01	事業	003	整理番号	445	
現担当課名		みどり公園課		係名	公園整備係			連絡先電話番号	3583		昨年度整理番号	440				
上位施策No・施策名										08 水とみどりのネットワークの形成		予算事業区分	既定事業			
事務事業の概要	事業開始	昭和46年度														
	平成28年度担当課名	みどり公園課				事業評価区分	施設維持管理									
	対象	区立遊び場(20箇所) 遊び場利用者				根拠法令等	(1)		杉並区遊び場等の設置及び管理に関する要綱							
							(2)		先行取得用地の活用と管理について							
	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)	区民が安全で快適に利用できる遊び場にする。				活動指標	指標名(1)		遊び場管理面積							
						指標説明		区民要望件数								
					指標名(2)	指標説明										
活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)	公園の先行取得用地や他の公共団体、地主の好意による提供用地を活用した遊び場の整備を行う。施設の保守点検・補修、園地清掃、樹木管理等の遊び場維持管理を行う。				成果指標	指標名(1)										
						指標説明										
					指標名(2)	指標説明										
						指標説明										
区分	単位	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度	平成28年度								
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画	対計画比(%)								
指標	活動指標(1)	1	m <sup>2</sup>	146,857	146,857	77,314	72,809	45,413	45,828	62.4						
	活動指標(2)	2	件	61	0	34	0	36	0	0.0						
	成果指標(1)	3														
	成果指標(2)	4														
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	65,760	65,655	60,107	185,200	150,833	61,107	平成28年度 予算執行率(%)	81.4					
	(内)投資的経費等	6	千円	1,682	2,300	2,144	1,700	99,089	1,700	特記事項 遊び場106番の西側27,119.85m <sup>2</sup> が下高井戸おぞら公園として開園したため、面積減となりました。						
	(内)委託費	7	千円	61,172	56,166	54,134	178,449	145,820	55,741							
	職員数	常勤職員数	8	人	3.15	3.10	2.95	2.95	4.05		2.95					
		再任用職員数	9	人	0.80	0.50	0.50	0.50	0.50		0.40					
		非常勤職員数	10	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00					
	人件費	常勤職員分	11	千円	27,752	27,311	25,804	25,804	34,676		25,258					
		再任用職員分	12	千円	3,240	2,025	2,070	2,070	2,195		1,756					
		非常勤職員分	13	千円	0	0	0	0	0		0					
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	96,752	94,991	87,981	213,074	187,704	88,121							
	単位当たりコスト((14-6)÷1)	15	円	647	631	1,110	2,903	1,951	1,886							
	財源	受益者負担分	16	千円	65	30	8,233	0	0		0					
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0		0					
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0		0					
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0							
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	65	30	8,233	0	0	0							
差引:一般財源(14-20)		21	千円	96,687	94,961	79,748	213,074	187,704	88,121							
受益者負担比率(16÷14)		22	%	0.1	0.0	9.4	0.0	0.0	0.0							

# 平成29年度杉並区事務事業評価表（2）

整理番号 445

		内 容	規模	単位	事業費（千円）
平成28年度の事業実施状況	(1) 主な取組	向井公園代替広場（遊び場112番）整備工事			27,317
		（仮称）下井草四丁目球戯場設置工事			28,507
		久我山東保育園用地遊び場整備工事			11,361
		（仮称）荻外荘公園（遊び場108番）の清掃、除草、管理委託等			21,544
		その他（他の遊び場の樹木管理、清掃、除草、管理委託等）			62,104
(2) 事業実績	遊び場106番の西側（27119.85㎡）が下高井戸おおぞら公園として開園しました。また、保育施設整備関連で、遊び場111番、112番、113番、114番を整備しました。平成28年度は、合計20箇所の遊び場の維持管理を行いました。				
事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化				
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）				
	今後の予測				
評価と課題	遊び場は、区立公園が不足している地域の補完的役割を担っており、今後も貴重なオープンスペースとして有効利用していきます。 平成28年度は、遊び場106番の西側半分が下高井戸おおぞら公園として開園しました。また、保育施設整備関連で、遊び場111番、112番、113番、114番を整備しました。				
中長期的な改善・見直しの方向	今後の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性			
		II 事業の改善の方向性			
	今後の進め方				



# 平成29年度杉並区事務事業評価表（1）

（00426）

事務事業名称		公園等の整備				款	05	項	04	目	01	事業	004	整理番号	446				
現担当課名		みどり公園課		係名		公園整備係		連絡先電話番号		3583		昨年度整理番号		441					
上位施策No・施策名										08 水とみどりのネットワークの形成		予算事業区分				投資事業			
事務事業の概要	事業開始		平成24年度		実行計画事業		目標		03 施策		08 計画事業		06		10		主要事業（区政経営報告書掲載事業）		
	平成28年度担当課名		みどり公園課												事業評価区分		一般		
	対象		区立公園 公園利用者		根拠法令等		(1)		都市公園法		(2)		地方自治法第281条						
	事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）		公園の整備により、区民がみどりの中で憩い、ふれあうことができる。また、地域の防災性が向上して区民が安全・安心に生活できる。		活動指標		指標名（1）		当該年度に新設、拡張整備した公園数		指標説明		当該年度に整備した公園面積						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）		公園の新設及び拡張整備を行う。区民一人当たりの都・区立公園面積5㎡を目標に公園を整備する。		成果指標		指標名（1）		区民一人当たりの都区立公園面積		指標説明		公園・緑地等面積÷人口		指標名（2）		区立公園の面積		
区分		単位		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成28年度							
				実績		計画		実績		計画 (目標値)		実績		計画		対計画比(%)			
指標	活動指標（1）		1 園		2		2		2		3		3		2		100.0		
	活動指標（2）		2 ㎡		2,089		6,990		6,990		30,860		34,573		1,439		112.0		
	成果指標（1）		3 ㎡/人		2.05		2.08		2.04		2.08		2.08		2.08		100.0		
	成果指標（2）		4 ㎡		614,462		621,452		621,452		652,312		649,821		651,260		99.6		
総事業費・コスト把握	事業費		5 千円		158,245		1,895,026		1,839,649		1,474,418		1,414,028		2,962,286		平成28年度 予算執行率(%)		
	(内) 投資的経費等		6 千円		113,364		1,864,528		1,506,988		1,407,346		926,292		2,851,044		95.9		
	(内) 委託費		7 千円		158,100		568,771		515,922		890,064		829,943		233,632		特記事項		
	職員数	常勤職員数		8 人		6.60		5.70		7.26		6.65		7.33		6.80			
		再任用職員数		9 人		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00			
		非常勤職員数		10 人		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00			
	人件費	常勤職員分		11 千円		58,146		50,217		63,503		58,168		62,759		58,222			
		再任用職員分		12 千円		0		0		0		0		0		0			
		非常勤職員分		13 千円		0		0		0		0		0		0			
	総事業費 (5+11+12+13)		14 千円		216,391		1,945,243		1,903,152		1,532,586		1,476,787		3,020,508				
	単位当たりコスト (14-6)÷1)		15 円		51,513,500		40,357,500		198,082,000		41,746,667		183,498,333		84,732,000				
	財源	受益者負担分		16 千円		0		0		0		0		0		0			
		国からの補助金等		17 千円		2,050		539,000		366,500		391,000		194,900		785,955			
		都からの補助金等		18 千円		0		0		0		0		1,100		1,477			
その他の補助金等		19 千円		0		0		0		0		0		0					
特定財源計 (16+17+18+19)		20 千円		2,050		539,000		366,500		391,000		196,000		787,432					
差引：一般財源 (14-20)		21 千円		214,341		1,406,243		1,536,652		1,141,586		1,280,787		2,233,076					
受益者負担比率 (16÷14)		22 %		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0					

# 平成29年度杉並区事務事業評価表（2）

		整理番号	446		
平成28年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内容	規模	単位	事業費(千円)
		(仮称)下高井戸公園第1期整備工事(その2)			
		(仮称)荻外荘公園の整備			191,818
		成宗公園の整備			427,493
		すくすくひろば整備工事			35,145
		その他((仮称)荻窪四丁目公園の整備等)			64,517
平成28年度の事業実施状況	(2) 事業実績	<p>平成27年度に引き続き区内の公園整備工事を進め、防災交流テラスや災害時にヘリコプターの離発着が可能な芝生広場などの防災機能を持った「下高井戸おおぞら公園」の西側エリアを整備しました。また、(仮称)荻外荘公園の敷地北側の土地(528.94㎡)を購入したほか、成宗公園を拡張(144.24㎡増加)整備しました。さらに、兵庫橋公園、松庵わかさ公園、浜田山かなめ公園、阿佐谷中央公園、阿佐谷ことり公園の5所に、乳幼児が安心してのびのび遊ぶことのできる「すくすくひろば」を開設しました。</p>			
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	<p>用地取得に多大な経費がかかるようになっていきます。みどりを残すこと、また地域の防災機能を向上させるため、公園として整備して欲しいという機運が高まっています。下高井戸おおぞら公園が整備されたことにより、方南和泉地区に地域公園が整備され、杉並区7地域全てに地域公園が整備されました。(仮称)荻外荘公園は、国の史跡に指定されたことにより、復原整備に区民の期待が高まっています。</p>			
	事業に対する意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	<p>貴重なみどりや広いスペースを持つ民有地等を公園として整備してほしいという要望があります。公園にかまどベンチやマンホールトイレなどの防災機能を求める声があります。高齢の利用者からは健康遊具等の設置要望があります。また、子供たちが安全に安心して利用できる公園を求める声が増えてきています。</p>			
	今後(3~5年)の予測と方向性	<p>区民の防災意識の向上に伴い、公園に防災機能を求める声が増えてきています。オープンスペースの重要性が認識され、貴重なみどりやスペースを持つ民有地等を公園として整備していく必要があります。保育需要の増加に伴い区内に保育園が増え、公園は乳幼児の貴重な遊び場として利用されています。その反面、高齢化により高齢者の公園利用も増え、健康遊具等の施設の設置要望もあります。今後は多世代の人たちが安全に安心して利用できる公園の整備が求められると予測されます。</p>			
評価と課題		<p>「下高井戸おおぞら公園」の東側エリアについては、東京都が水害対策として地下式調節池を整備するため、東京都と迅速かつ円滑な公園整備に向けた調整を行います。平成28年度は5か所の公園で「すくすく広場」を開設しましたが、保育需要の増加や高齢化により、公園利用者のニーズは多岐にわたり、多世代の人たちが安全に安心して利用できる公園の整備が求められています。こうしたニーズを踏まえ、公園機能の充実だけでなく防災機能や防犯機能も視野に入れた公園整備を引き続き検討していきます。</p>			
翌年度の方針	翌年度予算の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持		
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し(改善)		
翌年度の方針	翌年度予算の方向性の理由・内容	<p>杉並区全体の防災性の向上や地域公園の防災機能の充実を図るため、既存公園の隣地や社宅、国有地、公共用地などの用地に注視して事業に取り組んでいきます。</p>			

# 平成29年度杉並区事務事業評価表(1)

(00427)

事務事業名称		公園のリニューアル				款	05	項	04	目	01	事業	005	整理番号	447		
現担当課名		みどり公園課		係名		公園整備係		連絡先電話番号		3583		昨年度整理番号		442			
上位施策No・施策名										08 水とみどりのネットワークの形成		予算事業区分		投資事業			
事務事業の概要	事業開始		平成24年度														
	平成28年度担当課名		みどり公園課								事業評価区分		一般				
	対象		区立公園 公園利用者		根拠法令等		(1) (2)		都市公園法 地方自治法第281条								
	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)		公園のリニューアルにより、区民の安全で快適な公園利用を図る。		活動指標		指標名(1) 指標説明 指標名(2) 指標説明		平成24年度からの全面・部分改修公園数								
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)		既設公園の全面、或は部分改修を行い、魅力ある公園に再整備する。 老朽化した遊具などの施設を改修する。		成果指標		指標名(1) 指標説明 指標名(2) 指標説明		「公園や広場」が良いと思っている人の割合 区民意向調査による								
区分		単位	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度	平成28年度								
			実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)								
指標	活動指標(1)		1	園	0	3	3	3	4	3	133.3						
	活動指標(2)		2														
	成果指標(1)		3	%	77.8	80	77.2	80	79.8	80	99.8						
	成果指標(2)		4														
総事業費・コスト把握	事業費		5	千円	53,256	34,453	37,848	29,055	27,138	27,425	平成28年度 予算執行率(%)	93.4					
	(内) 投資的経費等		6	千円	49,186	34,314	37,709	28,916	27,009	27,250	特記事項						
	(内) 委託費		7	千円	53,118	34,314	37,709	28,916	27,009	27,250							
	職員数	常勤職員数		8	人	2.25	1.10	1.40	0.90	1.80	1.80						
		再任用職員数		9	人	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20						
		非常勤職員数		10	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
	人件費	常勤職員分		11	千円	19,823	9,691	12,246	7,872	15,412	15,412						
		再任用職員分		12	千円	810	810	828	828	878	878						
		非常勤職員分		13	千円	0	0	0	0	0	0						
	総事業費 (5+11+12+13)		14	千円	73,889	44,954	50,922	37,755	43,428	43,715							
	単位当たりコスト (14-6)÷1		15	円	0	3,546,667	4,404,333	2,946,333	4,104,750	5,488,333							
	財源	受益者負担分		16	千円	0	0	0	0	0	0						
		国からの補助金等		17	千円	0	0	0	0	0	0						
		都からの補助金等		18	千円	0	0	0	0	0	0						
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0								
特定財源計 (16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	0	0	0								
差引：一般財源 (14-20)		21	千円	73,889	44,954	50,922	37,755	43,428	43,715								
受益者負担比率 (16÷14)		22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0								

# 平成29年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	447
平成28年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
		ひまわり公園フェンス改修工事	1	か所	1,288
		塚山公園園路改修工事	1	か所	2,441
		玉川上水第二公園階段改修工事	1	か所	2,095
		馬橋児童遊園園路改修工事	1	か所	1,293
		その他（妙正寺公園池堆積土除去工事ほか）			20,021
(2) 事業実績	平成28年度は、ひまわり公園の拡張に伴いフェンスの改修工事を行いました。また、塚山公園、玉川上水第二公園、馬橋児童遊園の園路等の改修工事を行いました。和田公園ほか3公園で、木製遊具など老朽化して危険な遊具を撤去して、新しい遊具を設置しました。妙正寺公園では、池の堆積土除去の際に悪臭などの要望が多かったため、平成28年度は池の水を抜かずに施工する新たな工法で池の堆積土を除去しました。				
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	現在300を越える区立公園のうち、約3分の1が1970年代に開園しており、球戯場や木製遊具などが老朽化してきています。公園周辺の宅地化が進み、球戯場などの騒音対策などの必要性が高まっています。少子高齢化により、公園利用者の対象がこどもからお年寄りまで幅広くなってきました。			
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	高齢者が利用できる遊具や施設を望む声が増えてきています。花木の植栽などで特色つけた公園が好評で、花の時期には多くの問い合わせがあります。球戯場は、利用面での課題もありますが、利用者からは施設の継続を希望する声が聞かれます。老朽化した木製遊具の代わりに設置した複合遊具は、利用者も多く子供たちに人気があります。			
	今後（3～5年）の予測と方向性	園路、広場、便所等の公園施設のバリアフリー化が求められています。平成32年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、更なる施設のバリアフリー化が求められると予測されます。			
評価と課題	「東京都福祉のまちづくり条例」に適合した施設を持つ公園は、現在のところ僅かです。公園の改修事に合わせてバリアフリー化を行うだけでなく、老朽化した公園施設を改修していく必要があります。老朽化した遊具の改修は、利用者に喜ばれています。しかし、施設数が多いことや安全領域等の問題でなかなか改修が進んでいません。利用者にとって安全で快適な公園を目指すため、更なる施設の改修が必要となってきています。				
翌年度の方針	翌年度予算の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	拡充		
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し（改善）・対象の見直し		
	翌年度予算の方向性の理由・内容	現在、多くの公園施設が更新の時期を迎えています。中でも特に安全性が求められる遊具については、昨年度実施した健全度調査を基に、更新の優先度等を検討し対象施設の絞り込みを行います。平成29年度は特に更新の優先度の高い施設を改修していきます。			

# 平成29年度杉並区事務事業評価表（1）

（00428）

事務事業名称		みどりを育てる				款	05	項	04	目	02	事業	001	整理番号	449	
現担当課名		みどり公園課		係名		みどりの計画係		連絡先電話番号		3593		昨年度整理番号		445		
上位施策No・施策名										08 水とみどりのネットワークの形成		予算事業区分		既定事業		
事務事業の概要	事業開始	昭和48年度	実行計画事業		目標	03	施策	08	計画事業		03	主要事業（区政経営報告書掲載事業）				
	平成28年度担当課名	みどり公園課										事業評価区分		一般		
	対象	带状のみどり空間を創出する活動主体、みどりに関心のある個人、屋敷林所有者、みどりの協定締結者、みどりのボランティアに関心のある人など				根拠法令等	(1)		杉並区みどりの条例							
							(2)		都市緑地法							
	事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	地域緑化に関する普及啓発事業の推進を通して、区民等の緑化意識の醸成を図る。				活動指標	指標名（1）		みどりの新聞の発行部数							
						指標説明		みどりの講座・イベントの開催数								
					指標名（2）	指標説明										
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	緑化に関する印刷物の発行やみどりのボランティアの育成、みどりに関する講座の開催等を行う。				成果指標	指標名（1）		緑被率（平成24年度調査）								
						指標説明		概ね5年毎に実施する「杉並区みどりの実態調査」による、区全域に占める樹木被覆地等の割合								
					指標名（2）	指標説明										
区分		単位	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度	平成28年度							
			実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)							
指標	活動指標（1）	1	部	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000	100.0							
	活動指標（2）	2	回	4	4	4	4	4	100.0							
	成果指標（1）	3	%	22.17	23	22.17	23	22.17	96.4							
	成果指標（2）	4														
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	7,692	15,366	13,683	13,538	10,874	37,791	平成28年度 予算執行率(%)	80.3					
	(内) 投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項						
	(内) 委託費	7	千円	2,429	9,135	8,723	6,036	4,547	30,578	みどりのベルトづくりは、民有地緑化への資材提供であり、支援した緑化スペースが小規模だったため執行残があります。						
	職員数	常勤職員数	8	人	4.72	4.00	4.16	4.00	4.12	4.00						
		再任用職員数	9	人	0.30	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25						
		非常勤職員数	10	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
	人件費	常勤職員分	11	千円	41,583	35,240	36,388	34,988	35,275	34,248						
		再任用職員分	12	千円	1,215	1,013	1,035	1,035	1,098	1,098						
		非常勤職員分	13	千円	0	0	0	0	0	0						
	総事業費	14	千円	50,490	51,619	51,106	49,561	47,247	73,137							
	単位当たりコスト	15	円	1,443	1,475	1,460	1,416	1,350	2,090							
	財源	受益者負担分	16	千円	96	114	79	112	110	120						
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0						
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	967	0						
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0							
特定財源計		20	千円	96	114	79	112	1,077	120							
差引：一般財源		21	千円	50,394	51,505	51,027	49,449	46,170	73,017							
受益者負担比率	22	%	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2								



# 平成29年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	449
平成28年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
		みどりの新聞等印刷物の発行	39,000	部	2,260
		みどりの相談所専門相談員報酬の支出	3	名	1,353
		緑地保全方針モデル地区における調査等委託等	3	件	2,748
		杉並区みどりの顕彰「みんなで楽しめる杉並のみどり」実施			379
		その他（みどりのボランティア支援、みどりの講座の開催 ほか）			4,134
平成28年度の事業実施状況	(2) 事業実績	<p>みどりのボランティアと協働で編集したみどりの新聞の発行（年2回）、小学5年生を対象とした緑化副読本の配布、みどりの顕彰「みんなで楽しめる杉並のみどり」の募集やみどりの相談所での相談業務等を通して、地域緑化に関する普及啓発を図りました。また、緑地保全方針モデル地区ではみどりの支援隊（ボランティア）の活動、農の風景育成地区指定に向けた調査委託、ワークショップを開催するなど、民有地の緑化の保全に取り組みました。さらに、みどりのベルトづくり推進地区では地元推進組織の活動支援を行いました。</p>			
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	<p>区内の緑の状況は、緑被率が昭和47年より平成9年まで減少を続けてきましたが、平成14年以降、19年、24年と増加しており、概ね減少傾向に歯止めが掛かっています。 一方で、後世に継承すべき生産緑地や屋敷林などは減少しています。 【緑被率推移】 24.02%(S47)、 21.56%(S52)、 20.84%(S57)、 19.90%(S62)、 18.97%(H4)、 17.59%(H9)、 20.91%(H14)、 21.84%(H19)、 22.17%(H24)</p>			
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	<p>みどりに関心を持つ区民が増えて、みどりの講座への参加や印刷物等の需要は高まっています。また、みどりのイベントやみどりのボランティア等、身近なみどりを育てる活動をする区民が多数おり、地域緑化及び地域コミュニティの醸成に貢献しています。 平成28年度に実施した杉並区みどりの顕彰制度「みんなで楽しめる杉並のみどり」の募集では、日ごろからみどりを大切に育てている区民からの応募が多く見受けられました。 新緑などへは好意的な意見が多い反面、樹木の落ち葉や日照を遮って困るなど、適正管理への要望も多く寄せられています。</p>			
	今後（3～5年）の予測と方向性	<p>杉並区のみどりは屋敷林や農地など民有地のみどりが全体の約7割を占めており、民有地のみどりをいかに保全していくかが重要です。杉並区緑地保全方針に基づいたみどりの保全・育成に取り組みます。価値観の多様化している時代に、杉並のみどりを後世に引き継ぐために、みどりの価値について一人でも多くの区民に関心を持っていただけるように普及啓発を進めていきます。</p>			
	評価と課題	<p>これまで取り組んできたみどりの普及啓発活動により、樹木・樹林に対する保全要望の声や、魅力的な緑化を行っている住宅が増加するなど、区民の緑化への関心は高まっています。今後は、緑化に興味を持ってもらうために広報等での周知や講座だけではなく、幅広い方が参加できるような体験型事業等の企画実施を進めていきます。</p>			
翌年度の方針	翌年度予算の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	縮小		
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し（改善）		
翌年度の方針	翌年度予算の方向性の理由・内容	<p>翌年度予算の方向性は、平成29年度実施のみどりの実態調査（5年毎）がない分、縮小としています。屋敷林や農地をはじめ、区内のみどりの約7割は民有地のみどりで、これらのみどりをもたらす様々な恩恵は等しく区民に還元されており、地域全体の公共的資産ととらえることが必要です。この意味でみどりの保全への取組は、関心があるものだけが行うのではなく、利益を享受する地域社会全体が支えていくべきものと言えます。 今後は、屋敷林等の民有地のみどりを、行政、区民、NPO、企業等が協働することで、できる限り維持してもらった仕組みを育て、保全に努めていきます。あわせて、相続の発生等、不測の事態により所有者が維持できなくなった場合も、できる限り行政が対応していく仕組みを検討していきます。 今あるみどりを減らさないこと、みどり環境を意識した普及啓発を継続して実施し、みどりを増やす努力をすること、杉並のみどりをよく知ることなどを念頭に置き、緑被率25%を目指します。</p>			



# 平成29年度杉並区事務事業評価表(1)

(00429)

事務事業名称		みどりを創る				款	05	項	04	目	02	事業	002	整理番号	450		
現担当課名		みどり公園課		係名		みどりの事業係		連絡先電話番号		3595		昨年度整理番号		446			
上位施策No・施策名										08 水とみどりのネットワークの形成		予算事業区分		既定事業			
事業開始		昭和48年度		実行計画事業		目標		03		施策		08		計画事業		03	
平成28年度担当課名		みどり公園課										事業評価区分		一般			
対象		緑化の助成(個人、事業者)緑化計画(個人、事業者)公共施設の樹木管理(区立学校、区立施設)寄付樹木(個人、事業者)				根拠法令等		(1)		杉並区みどりの条例、杉並区みどりの条例施行規則							
								(2)		杉並区接道部緑化助成要綱							
事務事業の概要	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)				活動指標		接道部緑化助成延長(350m)										
	道路に接した部分を緑化したり、建物の屋上や壁をみどりで覆うことにより、安全でみどり豊かなまちなみ環境を創る。緑化計画書で一定基準のみどりを設けてもらうことで、まち全体の緑地を確保する。				指標名(1)												
					指標説明		緑化計画の受理件数(1,800件)										
活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)		個人の建物の屋上・壁面に緑化をする時や、道路に接した部分に生けがきなどを作る時の費用の一部を助成する。区内で開発・建築行為等を行う業者と区民に緑化計画書を提出(接道部緑化、緑地の確保、高木中木低木の本数の確保)するよう義務付け指導する。				成果指標		接道部緑化助成率									
						指標名(1)		整備延長÷整備計画延長									
						指標名(2)		計画緑地面積達成率									
						指標説明		計画緑地面積÷基準緑地面積									
区分		単位	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成28年度						
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画	対計画比(%)								
指標	活動指標(1)	1	m	498	350	213	350	119	350	34.0							
	活動指標(2)	2	件	1,873	1,800	1,907	1,800	1,811	1,800	100.6							
	成果指標(1)	3	%	142	100	61	100	34	100	34.0							
	成果指標(2)	4	%	150	100	164	100	123	100	123.0							
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	96,658	99,821	95,894	105,279	98,181	104,361	平成28年度予算執行率(%)	93.3						
	(内)投資的経費等	6	千円	1,188	0	0	0	0	0	特記事項							
	(内)委託費	7	千円	88,600	90,623	90,496	96,145	95,971	95,227	・27年度以降の事業費の増加は労務単価上昇によるものです。 ・成果指標(2)の達成率は100%が最低となります。							
	職員数	常勤職員数	8	人	5.88	5.50	5.50	5.50	5.76	5.50							
		再任用職員数	9	人	0.70	0.70	1.01	1.00	1.00	1.00							
		非常勤職員数	10	人	0.00	0.50	0.90	0.90	0.90	0.90							
	人件費	常勤職員分	11	千円	51,803	48,455	48,109	48,109	49,317	47,091							
		再任用職員分	12	千円	2,835	2,835	4,180	4,139	4,390	4,390							
		非常勤職員分	13	千円	0	1,415	2,642	2,642	2,674	2,674							
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	151,296	152,526	150,825	160,169	154,562	158,516								
	単位当たりコスト((14-6)÷1)	15	円	301,422	435,789	708,099	457,626	1,298,840	452,903								
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0	0							
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0							
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0	0							
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0								
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	0	0	0								
差引:一般財源(14-20)		21	千円	151,296	152,526	150,825	160,169	154,562	158,516								
受益者負担比率(16÷14)		22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0								

# 平成29年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	450
		内 容	規模	単位	事業費（千円）
平成28年度の事業実施状況	(1) 主な取組	緑化計画の指導・受理	1,811	件	104
		屋上・壁面緑化助成	42	m <sup>2</sup>	402
寄付樹木の受領		11	件	2,042	
公共施設の樹木維持管理委託		239	所	92,513	
その他（接道部緑化助成・苗木の育成委託・みどりのリサイクルほか）				3,120	
(2) 事業実績	緑化計画書受理件数 1,811件の内訳（建築確認時の敷地面積200m <sup>2</sup> 以上578件、200m <sup>2</sup> 未満1,233件） 緑化計画による計画接道部緑化延長5,060.3m、計画緑地面積42,003.1m <sup>2</sup> 、計画樹木本数51,242本 寄付樹木受領本数84本				
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	接道部緑化助成制度は昭和53年度から緑化推進モデル地区内で始まり、昭和60年度に区内全域へ拡大しました。平成12年度には塀の撤去も含め現在の助成制度の体系になっています。屋上・壁面緑化助成については平成14年10月から始まり、平成18年度に一部改正しました。平成24年度には、助成制度全体について改正し現在に至っています。平成28年度は件数が少なく、大規模案件も無かったため実績は伸び悩みました。緑化計画件数はここ数年1,800～2,000件程度で推移しています。			
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	接道部緑化助成については、2項道路等で未後退の場合、後退が条件となるため緑化を断念することもあります。屋上緑化助成については建物の構造上の安全確認を求めため、助成を活用できないこともあります。緑化計画に関しては、大規模の案件では、別の基準を持つ都と区の双方の基準を満たす計画を作成する必要があるため、苦情をいただくこともあります。風致地区で壁面後退等の緩和措置を受ける場合も同様です。また、寄付樹木に関しては、リスクの大きな大木の移植や、移植時期等の条件が折り合わず、止むを得ずお断りする場合、不満の声が聞かれます。			
	今後（3～5年）の予測と方向性	敷地の細分化が進み接道部の緑化余力が減少するなかで、中木による生垣から木本類と草本類が混在する植え込み型の緑化が増加していくと思われます。屋上・壁面緑化はヒートアイランド対策で特に需要が高まると思われます。特に屋上緑化は平成28年度の実績は伸び悩みましたが、平成24年度のみどりの実態調査の結果では、緑化面積が平成19年度と比較し倍増しており、今後の更なる増加が見込まれます。			
評価と課題	平成24年度実施のみどりの実態調査によると、緑被率・接道部緑化延長・屋上緑化面積は共に増加しており、新たなみどりは増えています。特に建物の用途や用途地域に応じ、きめ細かな指導を行う現在の緑化計画制度は、私有地の緑化を進める上で有効な制度と考えられます。一方、建築確認申請総数に対する計画書の提出率は約7割となっており、提出率の向上が課題となっています。また、緑化助成制度は申請が伸びておらず、これまで以上の積極的なPRの工夫が必要となっています。				
翌年度の方針	翌年度予算の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	現状維持		
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し（改善）			
翌年度予算の方向性の理由・内容	<p>現行の緑化計画制度は有効に機能していますが、計画書の提出率にはまだまだ向上の余地が見込めるため、民間の建築確認申請機関への周知等を検討します。</p> <p>緑化助成については、窓口や区広報を活用したPRを行うとともに、事例紹介やパンフレットを活用した積極的な働きかけを工夫していきます。</p>				

# 平成29年度杉並区事務事業評価表（1）

（00430）

事務事業名称		みどりを守る				款	05	項	04	目	02	事業	003	整理番号	451	
現担当課名		みどり公園課		係名		みどりの事業係		連絡先電話番号		3595		昨年度整理番号		447		
上位施策No・施策名										08 水とみどりのネットワークの形成		予算事業区分		既定事業		
事務事業の概要	事業開始	昭和48年度		実行計画事業		目標 03		施策 08		計画事業 02		主要事業（区政経営報告書掲載事業）				
	平成28年度担当課名	みどり公園課										事業評価区分		一般		
	対象	保護樹木等の補助：個人、事業者				根拠法令等		(1)		杉並区みどりの条例						
								(2)		杉並区みどりの条例施行規則						
	事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	大きな樹木や樹林を所有者の同意のもと指定し保護していく。特に未来に残したい巨木や珍木については貴重木として指定し手厚く保全する。				活動指標		指標名（1）		貴重木指定本数						
							指標説明		保護樹木指定本数							
							指標名（2）		保護樹木指定本数							
							指標説明									
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	一定基準以上の樹木、樹林、生けがきについて、所有者の申し出により保護指定を行い、倒木事故等に対応する損害保険の加入、所有者の維持管理費の負担軽減のための補助金交付を行い、みどりの保護に努める。				成果指標		指標名（1）		貴重木保全率							
							指標説明		貴重木指定本数 ÷ 貴重木保全計画本数							
							指標名（2）		保護樹木継続率							
							指標説明		今年度樹木数 ÷ 前年度樹木本数							
区分		単位	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度	平成28年度							
			実績	計画	実績	計画（目標値）	実績	計画	対計画比（%）							
指標	活動指標（1）	1	本	58	100	68	100	80	100	80.0						
	活動指標（2）	2	本	1,580	1,800	1,585	1,800	1,560	1,800	86.7						
	成果指標（1）	3	%	58	100	68	100	80	100	80.0						
	成果指標（2）	4	%	97	100	100	100	98	100	98.0						
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	761,660	54,515	44,931	65,582	60,337	63,155	平成28年度予算執行率（%）	92.0					
	（内）投資的経費等	6	千円	713,906	318	313	0	0	0	特記事項						
	（内）委託費	7	千円	20,806	15,520	11,963	31,913	28,277	26,531	・平成26年度の事業費は和田堀特別緑地保全地区の用地取得と暫定工事、平成28年度の事業費は市民緑地の縮小工事によりそれぞれ増加しています。						
	職員数	常勤職員数	8	人	4.10	4.10	4.20	4.10	4.20	4.10	・平成29年度は、市民緑地の拡張工事が含まれています。					
		再任用職員数	9	人	1.10	0.90	0.60	0.60	0.60	0.50						
		非常勤職員数	10	人	0.00	0.50	0.10	0.10	0.10	0.10						
	人件費	常勤職員分	11	千円	36,121	36,121	36,737	35,863	35,960	35,104						
		再任用職員分	12	千円	4,455	3,645	2,483	2,483	2,634	2,195						
		非常勤職員分	13	千円	0	1,415	294	294	297	297						
	総事業費	14	千円	802,236	95,696	84,445	104,222	99,228	100,751							
	単位当たりコスト	15	円	1,522,931	953,780	1,237,235	1,042,220	1,240,350	1,007,510							
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0	0						
		国からの補助金等	17	千円	131,900	0	0	0	0	0						
		都からの補助金等	18	千円	287,000	0	0	0	0	0						
その他の補助金等		19	千円	7,466	5,000	7,187	0	0	0							
特定財源計		20	千円	426,366	5,000	7,187	0	0	0							
差引：一般財源		21	千円	375,870	90,696	77,258	104,222	99,228	100,751							
受益者負担比率	22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0								

# 平成29年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	451
平成28年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内容	規模	単位	事業費(千円)
		樹木・樹林・生けがき・貴重木の保護指定補助	651	件	33,387
		市民緑地の維持管理	3	所	19,531
		区営苗圃の維持管理	3,816	m <sup>2</sup>	6,886
		生き物生息場所の保全	3	所	533
		その他( )			
(2) 事業実績	区内の保護指定は、平成29年3月31日現在、保護樹木1,560本、貴重木80本、保護樹林411,119.25m <sup>2</sup> 、保護生けがき6,218.6mとなっています。貴重木については平成26年度から新たに公共施設についても、保護の指定を開始しました。そのほか、市民緑地については、山葉名いこいの森の区域変更に伴い、約662m <sup>2</sup> の面積増があり、3箇所で4,534.59m <sup>2</sup> となりました。				
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	保護指定制度はみどりの条例ができた当初から柱となる制度で、保護樹木等に指定することで貴重なみどりを未来にわたり保全するための制度です。保護指定された樹木等は所有者も伐採には慎重で、当制度がみどりの減少に対する抑止力となっています。保護樹林が解除される場合でも、可能なものは保護樹木として残す例や、保護樹木を貴重木に格上げする事例もあります。			
	事業に対する意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	保護樹木等の存在は、多くの方に恩恵を与える反面、近隣にお住いの方々には日照弊害・落葉による雨どいの詰まり・落葉掃除などが生じている面もあり、保護樹木等の所有者の維持管理や対応に不満がある場合、区へ苦情が届きます。樹木の維持管理は所有者の責務ですが、必要な維持管理経費に対して区の補助金が少額なため、補助金の増額や制度の見直しの意見も寄せられます。また所有者の高齢化に伴い落葉清掃等の日常管理が負担になって樹木の存続が困難との話も聞かれます。			
	今後(3~5年)の予測と方向性	相続等により敷地の細分化が進む傾向にあるため、古くからある屋敷林等の個人所有の樹林は減少が予想されます。保護樹木などの大きな樹木も敷地の細分化や周辺状況の変化に伴う近隣等の関係で、同様に減少が進むと思われます。一方で、広い敷地を有するマンション等の集合住宅では、接道部緑化や屋上緑化など、新たにまとまったみどりが増えていくと思われます。			
評価と課題	保護指定制度は、維持管理費に対する補助、損害賠償責任保険への加入、看板設置によるPRにより樹木の保全や普及啓発に一定の成果を上げています。 なお、保護指定制度については、樹木所有者(管理者)による剪定等の維持管理の負担を軽減し、樹木を良好な状態で保全できる支援方法が求められており、継続して制度の検討を進めます。				
翌年度の方針	翌年度予算の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持		
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し(改善)		
	翌年度予算の方向性の理由・内容	保護指定制度について、補助金の支給などを行っている現制度とは異なる支援方法を検討するとともに、貴重木制度、市民緑地制度、特別緑地保全地区制度などの保全策を活用し効率的かつ効果的な保全を図っていきます。			

# 平成29年度杉並区事務事業評価表（1）

（00431）

事務事業名称		みどりの基金				款	05	項	04	目	02	事業	004	整理番号	452	
現担当課名		みどり公園課		係名		みどりの計画係		連絡先電話番号		3593		昨年度整理番号		448		
上位施策No・施策名										08 水とみどりのネットワークの形成		予算事業区分		既定事業		
事務事業の概要	事業開始	平成14年度	実行計画事業		目標	03	施策	08	計画事業		04					
	平成28年度担当課名	みどり公園課										事業評価区分		一般		
	対象	基金に寄附を寄せる個人、団体、事業者			根拠法令等		(1)		杉並区みどりの基金条例							
							(2)		杉並区みどりの基金運営要綱							
	事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	当面、積立額5億円を目標とする。			活動指標		指標名（1）		基金寄附件数							
				指標説明		指標名（2）		継続寄附団体等数								
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	区内のみどりの保全に関する事業の財源に充てるため、区民、事業者及び区が協働して寄附を募る。			指標説明		指標名（1）		過去5年以内に2回以上の寄附があり、該当年度に寄附のあった団体数								
				成果指標		指標名（1）		年間寄附等総額								
				指標説明		指標名（2）		継続寄附団体等による寄附等総額								
				指標説明		指標名（2）		過去5年以内に2回以上の寄附があり、該当年度に寄附のあった団体の寄附総額								
区分		単位	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度	平成28年度							
			実績	計画	実績	計画（目標値）	実績	計画	対計画比（%）							
指標	活動指標（1）	1	件	30	50	57	50	144	50	288.0						
	活動指標（2）	2	団体	11	10	12	10	15	10	150.0						
	成果指標（1）	3	千円	995	5,000	888	5,000	3,655	5,000	73.1						
	成果指標（2）	4	千円	293	500	224	500	268	500	53.6						
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	1,032	5,034	909	5,144	3,789	3,162	平成28年度予算執行率（%）	73.7					
	（内）投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項						
	（内）委託費	7	千円	0	0	0	4	4	14	みどりの保全や緑化推進をPRするイベントを開催し、寄附金を募りましたが、目標額には至りませんでした。						
	職員数	常勤職員数	8	人	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25						
		再任用職員数	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
		非常勤職員数	10	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
	人件費	常勤職員分	11	千円	2,203	2,203	2,187	2,187	2,141	2,141						
		再任用職員分	12	千円	0	0	0	0	0	0						
		非常勤職員分	13	千円	0	0	0	0	0	0						
	総事業費	14	千円	3,235	7,237	3,096	7,331	5,930	5,303							
	単位当たりコスト	15	円	107,833	144,740	54,316	146,620	41,181	106,060							
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0	0						
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0						
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0	0						
その他の補助金等		19	千円	37	0	0	0	0	0							
特定財源計		20	千円	37	0	0	0	0	0							
差引：一般財源		21	千円	3,198	7,237	3,096	7,331	5,930	5,303							
受益者負担比率	22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0								



# 平成29年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	452	
平成28年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容		規模	単位	事業費(千円)
		みどりの基金寄附総額		144	件	3,655
		みどりの基金の利子				9
		その他(普及啓発用品購入ほか)				125
	(2) 事業実績	みどりのイベント、落ち葉感謝祭等イベント時にみどりの基金をPRし、寄附を募りました。協力団体と協働で「みどりの基金キャンペーン」を開催したり、花と緑の井草まつりなど地域のお祭りでもみどりの基金への寄附を募りました。				
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	近年、年間の寄附総額が少額のまま推移してきましたが、杉並区みどりの基金運営要綱を改定し、用途に「区を代表する公園等の整備」を加え、(仮称)荻外荘公園の整備を掲げたところ多くの方からご寄附があり、寄附総額が前年度より大幅に増えています。				
	事業に対する意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	寄附した方からの意見としては、保存が必要な樹林地等の購入や、保護指定樹木等を管理するための費用などを望む声が多くあります。また、(仮称)荻外荘公園の整備に賛同する方が多くありました。一方、寄附しない方の理由としては、寄附をする機会が無い、寄附の仕方がわからないなどの意見があります。				
	今後(3~5年)の予測と方向性	平成29年度から、ホームページを使ったふるさと納税の仕組みが実施されるので、寄附の納付方法が簡単になります。一方、寄附金の納付方法が増えた分事務が煩雑になるので、個人情報の取り扱いも含めて注意が必要となります。また、(仮称)荻外荘公園の整備には年数を要するので、その間は寄附件数増の状態が続くと見込まれます。				
評価と課題	みどりの基金も徐々に認知度が上がり寄附を継続していただける個人、団体も増えてきています。何らかの寄附をしたいと思う区民があり、幾多の基金の中から杉並区みどりの基金を選択していただけるよう効果的なPRを実施していきます。また、基金の活用は、みどりの保全として保護樹林への助成金の一部に充当してきましたが、基金残高が減少傾向にある中、基金残高を増やしていく活用方法を考える必要があります。用途に杉並区を代表する公園等の整備を加え、(仮称)荻外荘公園の整備を目的にご寄附いただいた寄附金については公園整備のスケジュールを見極めながら有効活用を図る必要があります。					
翌年度の方針	翌年度予算の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充			
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し(改善)				
翌年度予算の方向性の理由・内容	みどりの基金の用途は、保護樹林の補助金に充当してきましたが、寄附金と取崩し金のバランスをとりながら基金の活用方法を見直していきます。区を代表する公園などの整備を用途に加えたので、寄附者にとってより具体的で目に見えるものに基金を充当しながらPRしていきます。より多くの個人、団体からご理解を得て、ご寄附をしていただけるような方策を検討していきます。					



# 平成29年度杉並区事務事業評価表(1)

(00432)

事務事業名称		公衆便所の維持管理				款	05	項	04	目	03	事業	001	整理番号	453		
現担当課名		みどり公園課		係名		管理係		連絡先電話番号		3572		昨年度整理番号		449			
上位施策No・施策名										08 水とみどりのネットワークの形成		予算事業区分		既定事業			
事務事業の概要	事業開始		昭和28年度														
	平成28年度担当課名		みどり公園課								事業評価区分		施設維持管理				
	対象		区立公衆便所16所		根拠法令等		(1)		杉並区公衆便所条例								
							(2)		地方自治法第2条第3項、281条第2項								
	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)		公衆便所を適切に維持管理し、安全で快適な利用と周辺地域の環境衛生保持を行う。		活動指標		指標名(1)		公衆便所数								
				指標説明		指標名(2)		定期清掃回数(年間延べ回数)									
活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)		公衆便所の定期的な清掃、管理及び機能を保持するための維持補修を行う。		指標説明		成果指標											
				指標名(1)		指標説明											
				指標名(2)		指標説明											
				指標名(2)		指標説明											
				指標説明													
区分		単位		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成28年度					
				実績		計画		計画(目標値)		実績		計画		対計画比(%)			
指標	活動指標(1)		1 所		17		16		16		16		100.0				
	活動指標(2)		2 回		5,820		5,697		5,673		5,677		5,464		96.2		
	成果指標(1)		3														
	成果指標(2)		4														
総事業費・コスト把握	事業費		5 千円		28,079		19,378		18,150		23,508		20,479		22,293		
	(内)投資的経費等		6 千円		9,709		0		0		0		0		0		
	(内)委託費		7 千円		23,883		14,945		14,002		16,713		16,099		18,213		
	職員数	常勤職員数		8 人		1.81		1.30		1.15		1.20		1.15		1.15	
		再任用職員数		9 人		0.20		0.20		0.20		0.20		0.20		0.20	
		非常勤職員数		10 人		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00	
	人件費	常勤職員分		11 千円		15,946		11,453		10,059		10,496		9,846		9,846	
		再任用職員分		12 千円		810		810		828		828		878		878	
		非常勤職員分		13 千円		0		0		0		0		0		0	
	総事業費(5+11+12+13)		14 千円		44,835		31,641		29,037		34,832		31,203		33,017		
	単位当たりコスト((14-6)÷1)		15 円		2,066,235		1,977,563		1,814,813		2,177,000		1,950,188		2,063,563		
	財源	受益者負担分		16 千円		0		0		0		0		0		0	
		国からの補助金等		17 千円		0		0		0		0		0		0	
		都からの補助金等		18 千円		0		0		0		0		0		0	
その他の補助金等		19 千円		0		0		0		0		0		0			
特定財源計(16+17+18+19)		20 千円		0		0		0		0		0		0			
差引:一般財源(14-20)		21 千円		44,835		31,641		29,037		34,832		31,203		33,017			
受益者負担比率(16÷14)		22 %		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			

# 平成29年度杉並区事務事業評価表（2）

整理番号 453

		内 容	規模	単位	事業費（千円）
平成28年度の事業実施状況	(1) 主な取組	地域別ブロック方式清掃業務委託	15	所	15,412
		公衆便所の光熱水費	16	所	3,006
		公衆便所の維持補修	16	所	1,246
		公衆便所の管理運営	16	所	740
		その他（公衆便所の樹木管理）			75
	(2) 事業実績	現在、16所設置している公衆便所維持管理のため、日常清掃、設備の改修及び修繕などを実施しました。高円寺駅北口公衆便所、高円寺北公衆便所、阿佐ヶ谷駅南口公衆便所、高円寺中央公衆便所の4箇所については、特別清掃を実施しました。なお、矢頭公衆便所の清掃については、28年度より井草森公園管理事務所及び井草森公園外9公園の維持管理業務委託で実施しています。			
事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化				
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）				
	今後の予測				
	評価と課題	施設が経年劣化していく中で清潔で利用しやすい公衆便所を提供するには、日常の定期清掃や設備の修繕等では限界があり、また、バリアフリー化も課題となっています。今後、限られた予算の中で区民サービスの向上を図るため、施設の老朽度合いやバリアフリー化が急がれる公衆便所を総合的に勘案した上で、計画的に改修を行います。また、日常の維持管理面では、利用者の利便性・快適性の向上を図るため、特別清掃の実施やすべての個室にトイレトペーパーを設置するなど利用者へのサービスの充実を図っています。			
中長期的な改善・見直しの方向	今後の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性			
		II 事業の改善の方向性			
	今後の進め方				

# 平成29年度杉並区事務事業評価表(1)

(00433)

事務事業名称		公園緑地事務所等の管理運営				款	05	項	04	目	04	事業	001	整理番号	454	
現担当課名		みどり公園課		係名		管理係		連絡先電話番号		3572		昨年度整理番号		450		
上位施策No・施策名										08 水とみどりのネットワークの形成		予算事業区分		既定事業		
事務事業の概要	事業開始		昭和47年度													
	平成28年度担当課名		みどり公園課								事業評価区分		施設維持管理			
	対象		公園緑地事務所(2所)、公園管理事務所(10所)		根拠法令等		(1)		都市公園法、杉並区立公園条例、同条例施行規則							
							(2)		杉並区公園緑地事務所処務規程							
	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)		公園緑地事務所及び公園管理事務所の管理運営を行い、公園維持管理ほか他事業の事業執行を円滑にする。		活動指標		指標名(1)		対象事務所数							
						指標説明		対象管理面積(延床面積)								
活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)		公園緑地事務所及び公園管理事務所の施設・設備維持、事業所における業務運営を補佐する。		指標名(2)		指標説明										
				成果指標		指標名(1)										
						指標説明										
				指標名(2)		指標説明										
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								
						指標説明										
						指標名(2)		指標説明								

# 平成29年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	454
平成28年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
		公園緑地事務所等の光熱水費	10	所	11,478
		公園緑地事務所等の警備・設備保守等委託	10	所	11,506
		公園緑地事務所等の清掃	9	所	9,480
		角川庭園・幻戯山房の管理運営	1	所	1,289
		その他（公園緑地事務所等の管理運営費（上記以外））			6,179
	(2) 事業実績	平成28年度から成田西ふれあい農業公園が開園となり、南・北公園緑地事務所及び公園管理事務所10所の維持管理を行いました。また、桃井原っぱ公園など大規模公園等の民間事業者による管理運営に関する委託費については「公園の維持管理」事業へ移行しました。			
事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化				
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）				
	今後の予測				
	評価と課題	桃井原っぱ公園など大規模公園等の民間事業者による管理運営の委託費については「公園の維持管理」事業へ移行したため、事業費が大幅な減少となりました。 また、施設の老朽化により設備等の修繕が増加しています。今まで以上に、計画的な施設維持が必要となっています。			
中長期的な改善・見直しの方向	今後の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性			
		II 事業の改善の方向性			
	今後の進め方				